

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2020年3月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2020年3月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比6ヶ月連続の減少となる16.0%減の102.6万TEU。2016年3月（102.0万TEU）以来の低い水準。1-3の四半期別では、2期連続の減少となる前年同期比8.4%減の378.3万TEU。
- (2) 国別では、韓国（10.1%増）、台湾（9.1%増）、ベトナム（32.4%増）などが増加となったものの、日本（3.8%減）、中国（39.2%減）、インド（0.3%減）などは減少。地域別では、ASEAN（21.5%増）、南アジア（0.8%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度3.4%減）、「自動車部品」（同1.7%減）、「一般電気機器」（同1.6%減）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同1.4%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は、5ヶ月連続の減少となる3.8%減の5.9万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（43.8%減）が6ヶ月連続で大幅な減少、2位の「車両機器及び部品」（6.0%減）が6ヶ月連続の減少、4位の「建設機械」（12.0%減）が5ヶ月連続の減少。
- (5) 中国は、11ヶ月連続の減少となる39.2%減の39.5万TEU。1位の「家具及び家財道具」（54.6%減）が15ヶ月連続の減少、2位の「繊維及びその製品」（20.1%減）及び3位の「一般電気機器」（32.6%減）が2ヶ月連続の減少、4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（43.5%減）が7ヶ月連続の減少。
香港は15ヶ月連続の減少となる46.4%減の0.8万TEU。
- (6) 韓国は、2ヶ月連続の増加となる10.1%増の9.3万TEU。2位の「一般電気機器」（31.8%増）及び6位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（41.3%増）が6ヶ月連続の増加、5位の「レジン等の合成樹脂」（20.0%増）が8ヶ月ぶりの増加。
- (7) 台湾は、4ヶ月連続の増加となる9.1%増の6.1万TEU。3位の「家具及び家財道具」（37.2%増）が19ヶ月連続の増加、6位の「タイヤ及びチューブ」（22.9%増）が13ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体では47ヶ月連続の増加となる21.5%増の31.0万TEU。
ベトナムは48ヶ月連続の増加となる32.4%増の13.3万TEU。ベトナム積みで1位の「家具及び家財道具」（22.0%増）が前年比13ヶ月連続で20%を超える増加、2位の「繊維及びその製品」（28.2%増）が24ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（21.9%増）が11ヶ月連続の増加。

(9) 南アジアは、全体では21ヶ月連続の増加となる0.8%増の9.8万TEU。

インドは3ヶ月ぶりの減少となる0.3%減の7.4万TEU。インド積みで1位の「繊維及びその製品」(4.7%増)及び2位の「家具及び家財道具」(11.8%増)が21ヶ月連続の増加となったものの、3位の「鋼材及びその製品」(21.0%減)が6ヶ月連続の減少。

表-1 2020年3月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-3月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,025,515	▲16.0	100.0	3,782,915	▲8.4
日 本	58,667	▲3.8	5.7	159,596	▲5.6
韓 国	93,324	10.1	9.1	238,049	4.5
台 湾	61,288	9.1	6.0	179,599	5.6
中国+香港 計	403,410	▲39.4	39.3	1,964,819	▲22.0
中 国	395,107	▲39.2	38.5	1,924,238	▲21.7
香 港	8,303	▲46.4	0.8	40,580	▲35.5
マカオ	6	▲4.9	0.0	47	48.3
ASEAN 計	310,356	21.5	30.3	952,000	23.4
シンガポール	11,464	28.5	1.1	34,396	39.0
フィリピン	12,364	▲1.3	1.2	32,484	▲2.1
マレーシア	35,316	23.3	3.4	109,014	28.8
インドネシア	39,672	9.3	3.9	111,366	6.9
タ イ	66,017	10.0	6.4	177,651	11.1
ベトナム	132,554	32.4	12.9	446,842	31.7
カンボジア	10,854	39.8	1.1	33,561	51.6
ミャンマー	2,115	86.2	0.2	6,685	121.4
南アジア 計	98,464	0.8	9.6	288,806	7.3
スリランカ	5,627	▲2.3	0.5	16,581	▲1.0
バングラデシュ	9,561	10.5	0.9	29,449	20.2
パキスタン	9,663	2.4	0.9	28,883	4.5
インド	73,613	▲0.3	7.2	213,894	6.8

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」、「建築用具及びその関連品」）の合計荷動き量は、6ヶ月連続の減少となる**23.4%減の21.0万TEU**（シェア**20.5%**）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は2ヶ月連続の減少となる**22.1%減の14.6万TEU**、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は6ヶ月連続の減少となる**31.5%減の3.7万TEU**、「建築用具及びその関連品」は8ヶ月連続の減少となる**18.0%減の2.7万TEU**。

(2) 「繊維及びその製品」は2ヶ月連続の減少となる**2.6%減の11.3万TEU**。

(3) 「一般電気機器」は2ヶ月連続の減少となる**20.7%減の7.6万TEU**、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は8ヶ月連続の減少となる**16.5%減の2.9万TEU**。

(4) 「自動車部品」は6ヶ月連続で**30%を超える減少となる39.3%減の3.2万TEU**、「タイヤ及びチューブ」は2ヶ月連続の増加となる**5.4%増の4.8万TEU**。

表-2 往航:2020年3月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-3月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	146,213	▲22.1	▲3.4	▲8.6	14.3
2. 繊維及びその製品	112,686	▲2.6	▲0.2	1.2	11.0
3. 一般電気機器	75,617	▲20.7	▲1.6	▲7.1	7.4
4. タイヤ及びチューブ	47,810	5.4	0.2	2.4	4.7
5. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	36,767	▲31.5	▲1.4	▲20.0	3.6
6. 自動車部品	32,347	▲39.3	▲1.7	▲36.6	3.2
7. コンピュータ及び半導体	29,232	10.3	0.2	13.2	2.9
8. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	29,224	▲16.5	▲0.5	▲14.2	2.8
9. 履物及び附属品	28,471	▲12.0	▲0.3	▲6.9	2.8
10. 建築用具及び関連品	27,270	▲18.0	▲0.5	▲11.8	2.7

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)				2020年1月7日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720			
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190			
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	1,290	1,400	1,370			
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	1,650	1,740	1,730			
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-25.4%	-18.1%	-35.8%	-33.3%	-20.3%			
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-24.5%	-22.3%	-36.3%	-36.0%	-21.0%			
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580			
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320			
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	2,050	2,200	2,220			
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	2,640	2,750	2,780			
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-14.9%	-17.9%	-26.8%	-28.3%	-14.0%			
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-16.1%	-20.2%	-25.4%	-28.4%	-16.3%			
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850			
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270			
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	1,660	1,630	1,180			
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	1,940	1,910	1,430			
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-12.8%	-8.9%	-21.0%	-3.0%	-36.2%			
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-18.2%	-10.3%	-26.0%	-3.0%	-37.0%			
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790			
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400			
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	2,670	2,660	1,700			
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	3,050	3,050	2,030			
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-8.0%	-4.7%	-7.3%	4.3%	-39.1%			
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-14.6%	-5.9%	-13.4%	4.1%	-40.3%			

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2019年/2020年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)				2020年4月20日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	1,290	1,400	1,370			
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	1,650	1,740	1,730			
		2020年	20ft	1,390	1,380	1,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			40ft	1,800	1,730	1,740	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		前年比	20ft	-20.1%	-19.8%	0.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-19.6%	-20.6%	-0.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	2,050	2,200	2,220			
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	2,640	2,750	2,780			
		2020年	20ft	2,420	2,230	2,330	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			40ft	3,020	2,850	2,930	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		前年比	20ft	-8.0%	-12.2%	2.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-9.3%	-12.3%	2.8%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	1,660	1,630	1,180			
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	1,940	1,910	1,430			
		2020年	20ft	1,330	1,520	1,420	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,510	1,760	1,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-26.1%	-17.4%	-9.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	-28.4%	-22.5%	-8.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	2,670	2,660	1,700			
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	3,050	3,050	2,030			
		2020年	20ft	2,270	2,060	2,270	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	2,540	2,920	3,090	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-18.9%	-25.4%	-8.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	-21.1%	-13.1%	3.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4
11月	60.6	34.8	4.6	56.8	35.7	7.5
12月	58.9	35.3	5.8	56.0	35.1	8.9
2020年1月	58.7	35.9	5.5	52.4	38.9	8.7
2月	52.1	42.0	5.9			
3月	59.3	35.6	5.1			

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について (2020年3月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2020年3月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比4ヶ月ぶりの減少となる17.1%減の54.3万TEU。1-3月の四半期別累計では、前年同期比3.2%減の166.9万TEU。
- (2) 国別で見ると、日本（20.7%減）、中国（21.0%減）、韓国（26.2%減）、台湾（16.1%減）、ベトナム（1.1%減）、インド（26.2%減）などの主要国は減少。地域別では、ASEAN（3.7%減）、南アジア（17.3%減）ともに減少。
- (3) 品目別では、「木材及びその製品」（寄与度3.2%減）、「繊維及びその製品」（同1.5%減）、「レジン等の合成樹脂」（同0.7%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は2ヶ月ぶりの減少となる20.7%減の6.1万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「動物用飼料」（12.4%減）及び4位の「野菜及び種苗類」（3.8%減）が2ヶ月ぶりの減少、3位の「家具及び家財道具」（25.7%減）が11ヶ月連続の減少。
- (5) 中国は4ヶ月ぶりの減少となる21.0%減の13.6万TEU。2位の「木材及びその製品」（53.6%減）が20ヶ月連続で大幅な減少、5位の「レジン等の合成樹脂」（46.7%減）が3ヶ月連続の減少、6位の「繊維及びその製品」（18.6%減）が4ヶ月ぶりの減少。
香港は8ヶ月連続の減少となる39.7%減の1.4万TEU。
- (6) 韓国は2ヶ月ぶりの減少となる26.2%減の6.0万TEU。3位の「肉及びその調整品」（16.3%減）及び5位の「野菜及び種苗類」（40.8%減）が2ヶ月ぶりの減少、4位の「金属スクラップ」（89.0%減）が6ヶ月連続で大幅な減少。
- (7) 台湾は5ヶ月ぶりの減少となる16.1%減の5.2万TEU。1位の「採油用の種及び油脂」（21.8%減）が8ヶ月ぶりの減少、5位の「金属スクラップ」（98.4%減）が7ヶ月連続で大幅な減少、6位の「野菜及び種苗類」（26.9%減）が2ヶ月ぶりの減少。
- (8) ASEANは全体では30ヶ月ぶりの減少となる3.7%減の15.7万TEU。
ベトナムは6ヶ月ぶりの減少となる1.1%減の4.2万TEU。ベトナム揚げで1位の「動物用飼料」（12.6%減）が3ヶ月連続の減少、2位の「繊維及びその製品」（17.6%減）及び4位の「木材及びその製品」（1.7%減）が4ヶ月ぶりの減少。

(9) 南アジアは全体では5ヶ月ぶりの減少となる17.3%減の6.2万TEU。

インドは5ヶ月ぶりの減少となる26.2%減の3.9万TEU。インド揚げで1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（26.5%減）が5ヶ月ぶりの減少、2位の「繊維及びその製品」（42.4%減）が3ヶ月連続の減少、3位の「果物類」（18.4%減）が6ヶ月ぶりの減少。

(10) 2020年3月のインバランス（往航を100とした場合の復航の比率）は、前月比5.9ポイント改善の53.0%。インバランスを国・地域別に捉えると日本103.4%、韓国64.8%、台湾85.6%、ASEAN51.1%、南アジア62.1%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は37.3%。

表-1 2020年3月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-3月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	542,599	▲17.1	100.0	1,669,431	▲3.2
日本	60,758	▲20.7	11.2	183,468	▲11.3
韓国	60,454	▲26.2	11.1	182,851	▲12.2
台湾	52,284	▲16.1	9.6	160,738	▲1.3
中国+香港 計	150,187	▲23.2	27.7	460,862	▲8.4
中国	136,363	▲21.0	25.1	417,652	▲5.1
香港	13,824	▲39.7	2.5	43,209	▲31.8
マカオ	37	▲11.5	0.0	114	5.6
ASEAN 計	157,346	▲3.7	29.0	477,943	6.0
シンガポール	15,466	▲8.3	2.9	51,397	12.9
フィリピン	11,159	▲15.9	2.1	34,094	▲2.5
マレーシア	27,172	22.2	5.0	84,647	31.6
インドネシア	32,490	▲23.3	6.0	89,769	▲25.2
タイ	24,436	12.1	4.5	68,881	13.2
ベトナム	42,018	▲1.1	7.7	130,385	15.7
カンボジア	1,319	▲42.7	0.2	3,916	▲42.5
ミャンマー	3,286	56.1	0.6	14,855	158.7
南アジア 計	61,533	▲17.3	11.3	203,455	5.5
スリランカ	2,229	▲23.1	0.4	7,102	▲4.2
バングラデシュ	3,725	▲7.5	0.7	12,382	22.0
パキスタン	16,581	13.7	3.1	52,574	33.4
インド	38,998	▲26.2	7.2	131,397	▲3.2

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は3ヶ月連続の増加となる3.2%増の8.7万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は7ヶ月連続の増加となる7.6%増の5.3万TEU。
- (3) 「繊維及びその製品」は10ヶ月ぶりの減少となる19.5%減の4.0万TEU。
- (4) 「採油用の種及び油脂」は7ヶ月連続の増加となる23.4%増の3.3万TEU。
- (5) 「家具及び家財道具」は10ヶ月連続の増加となる0.2%増の3.0万TEU。

表-2 復航:2020年3月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-3月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	86,736	3.2	0.4	14.7	16.0
2. 動物用飼料	53,356	7.6	0.6	14.5	9.8
3. 繊維及びその製品	39,977	▲19.5	▲1.5	0.8	7.4
4. 採油用の種及び油脂	32,888	23.4	1.0	41.1	6.1
5. 家具及び家財道具	29,675	0.2	0.0	25.3	5.5
6. 肉及びその調整品	25,618	21.1	0.7	28.1	4.7
7. レジン等の合成樹脂	24,469	▲14.8	▲0.7	6.9	4.5
8. ニッケル、銅等の非鉄金属鉱	23,898	93.5	1.8	105.1	4.4
9. 木材及びその製品	23,007	▲47.1	▲3.2	▲36.6	4.2
10. 野菜及び種苗類	18,741	19.3	0.5	13.9	3.5

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表－3 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)												(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年1月7日	
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710		
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820		
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750		
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820		
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	1.4%	0.0%	5.6%		
			40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-6.1%	-4.9%	0.0%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880		
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020		
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810		
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000		
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	3.6%	-11.4%	-8.0%		
			40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	1.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	10.3%	-5.9%	-2.0%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930		
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210		
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940		
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210		
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-10.2%	-1.1%	1.1%		
			40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-9.4%	-3.4%	0.0%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350		
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730		
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250		
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540		
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-13.6%	-11.3%	-7.4%		
			40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-18.1%	-13.6%	-11.0%		

表－4 復航:コンテナ運賃の推移(2019年/2020年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)												(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年6月19日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750			
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820			
		2020年	20ft	750	740	700	710	680	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	840	830	800	830	840	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	2.7%	4.2%	0.0%	1.4%	-1.4%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	0.0%	2.5%	1.3%	3.8%	6.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810			
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000			
		2020年	20ft	830	810	800	820	820	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,030	1,000	990	1,010	1,040	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-5.7%	3.8%	3.9%	6.5%	-5.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	1.0%	6.4%	6.5%	8.6%	-1.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940			
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210			
		2020年	20ft	910	940	900	870	1,020	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,200	1,260	1,230	1,150	1,340	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-5.2%	-2.1%	-10.0%	-25.6%	4.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-4.0%	-1.6%	-4.7%	-23.8%	5.5%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250			
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540			
		2020年	20ft	1,290	1,410	1,340	1,280	1,360	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,650	1,770	1,780	1,650	1,790	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-7.2%	3.7%	-2.2%	-3.0%	1.5%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-5.7%	0.0%	0.0%	-4.1%	1.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		

IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4
11月	60.6	34.8	4.6	56.8	35.7	7.5
12月	58.9	35.3	5.8	56.0	35.1	8.9
2020年1月	58.7	35.9	5.5	52.4	38.9	8.7
2月	52.1	42.0	5.9	55.5	36.4	8.2
3月	59.3	35.6	5.1	56.8	36.3	6.8